



神戸のカレンダーを飾ろう!

フォトコンテスト2022



令和5年度版「神戸町くらしのカレンダー」の各月ページに掲載する写真を募集します。町内で令和4年1月以降に撮影した写真が対象です。スマホで撮影したものもOK! メールでも応募できます。採用された場合は賞品もありますので、お気軽に応募してください!

◆応募について

- ・横写真、カラー写真のみ可
- ・お一人様5点まで
- ・提出方法はメール、郵送または持参 (プリントまたはデータ)

◆応募締め切り

令和5年1月5日(木)

◆採用点数、賞等

- ・12点(採用はお一人様1点のみ)
- ・採用された方には10,000円分の商品券、賞状、副賞を贈呈

※詳細については町HPでお確かめのうえご応募ください。

詳しくはこちらから▶



フォトコンテスト2021入賞者をご紹介します!

採用月	氏名	住所	題名
4月	石橋 紹光	横井	桜並木を駆け抜ける養老鉄道
5月	稲垣 新二	愛知県西尾市	バラ咲く散歩道
6月	増田 興次	愛知県清須市	無病息災祈願
7月	児玉 義彦	愛知県一宮市	日吉神社本殿
8月	足立 菜穂子	大垣市	セミ捕獲隊
9月	美澤 功	愛知県稲沢市	初秋の日常
10月	川瀬 理絵	中沢	秋の夕暮れのぼら公園
11月	足立 武史	大垣市	秋祭りの気配
12月	瀧澤 康史	田	大雪の朝
1月	杉原 雄史郎	高山市	元日ライトアップ
2月	堤 文吾	大垣市	夜叉堂の梅
3月	土井 章義	愛知県知多市	菜の花に囲まれて

入賞写真は、くらしのカレンダーまたは町HPをご覧ください。

まちづくり戦略課 ☎27-0172

神戸町消防団だより



もしもの時に備えましょう!

火災が発生したときに、一番身近にある道具は、消火器や水バケツなどの消火器具です。火災が起きた時には、消火器具を使用し、初期消火を行うことで被害を小さくすることができます。

過去の事例を見てみると、初期消火の必要があった火災のうち、半数以上が「効果的に使用できなかった」「使用しなかった」という回答でした。

火災が起きると、冷静な判断ができなくなり、消火器具をうまく使えなかったりします。今回は消火器の使い方について紹介しますので、もしもの時のために今一度、使用方法を確認しましょう。

【消火器の使い方】



□火事を見つけたら、大きな声で「火事だ!」と周りに知らせましょう。

□消火器による消火の限界の目安は、炎が天井に達するまでです。

□何が燃えているのか、しっかり確認しましょう。

□逃げ道をしっかり確認しておきましょう。